

検印	評価	講評	曖昧な表現が多く見られ、現場状況の記述が不十分。又具体的な詳細な記述が不十分です。又採択者に疑問を投げかける記述が多く見られる。
	A B C D		

問題1-1 あなたが経験した建築工事について、次の問いに答えなさい。

1. 最近経験した工事を1つ選び、次の事項について記述しなさい。

イ. 工事名 蓮根団地第2回大規模修繕工事
 ロ. 工事場所 東京都板橋区蓮根 2丁目28番・29番・30番 向きはありますか?
 ハ. 工事内容
 新築等の場合：建物用途、構造、階数、延べ面積又は施工数量
 主要な外部仕上げ、主要室の内部仕上げ
 改修等の場合：建物用途、主な改修内容、施工数量又は建物規模 1棟の面積
共同住宅、RC造、地上4〜11階、8棟、延べ面積23327㎡
屋上ウレタン防水面積2456㎡、ベランダウレタン防水面積4243㎡
外壁塗装面積27207㎡、インターロッキング張替面積8421㎡
 ニ. 工期 令和2年8月〜令和3年7月 道路敷ですか?
 ホ. あなたの立場 工事主任

問題1-1-1の指導欄：工事場所：住居表示を確認して(下書き) 1棟を区別して、階数、建物規模を記述してください。
工事概要等は確実に記述出来る様にしてください。

2. 上記の工事において、施工計画を立案するに当たり、施工準備上、留意した事項及びその理由を2つあげ、それに対してあなたがとった具体的な対策又は処置を2つ記述しなさい。

留意した事項	<u>外壁塗装工事における作業手順について</u>	
理由	<u>住宅中の工事</u> で、 <u>ベランダ作業は6日間と工程が限られていたこと</u> 、 <u>施工棟数が8棟あり、施工面積も27207㎡と非常に多</u> ため。	
具体的な対策又は処置	①	<u>8棟ある建物を、第1工区4棟、第2工区4棟の2つの工区に分け、5人を1班とし、各棟に1班ずつ用意するように施工業者に指示をした。</u>
	②	<u>ベランダがあり、横幅も広い南面と北面は、各面半分、一週間の計4週間とし、出窓のみで横幅も狭い東面と西面は両面合わせて一週間の工程計画とした。</u>

問題1-1-2の指導欄：作業手順は無く施工計画の立案です。
外壁塗装の施工計画の立案なので、現場周辺、環境、道路状況、その他の記述が必要です。
解答例を参照してください。

留意した事項	<u>インターロッキング張替工事における居住者の動カ線の確保、その他は?</u>	
理由	<u>既存のインターロッキングを全て撤去し、新設する工事</u> で、 <u>居住者にお年寄りの方が多く、撤去後の敷設前の部分を歩行すると危険だと判断したため。</u>	
具体的な対策又は処置	①	<u>1棟につき箇所毎の入口があるため、工事範囲を3ブロックに分け、1ブロックごとに敷設まで終了させた。施工中のブロックは立入禁止とし、迂回させた。</u>
	②	<u>施工する一週間前に施工範囲、立入禁止のお願い、迂回の経路を明記したお知らせを配布し、当日は誘導員も3名配置する事とした。</u>

問題1-1-2の指導欄：一部施工管理技術者の経験記述の試取においては、建物の本体の経験記述をする試取であり、
道路敷での工事の記述は、採択者の判断にまかされます。出来れば、
建築物に本係りの記述が望ましい。何層の建物か、
より特産の記述は避けた方が良いでしょう。

問題1-2 あなたが経験に基づいて、設計図書の内容を考慮した施工計画は、いかにあるべきかを明確に記述しなさい。

何の品質ですか?
定められた品質等を守る事は大前提として、その上で工期、近隣への配慮や、
設計図書に明記されていない様々な事を考えなければならぬので、自分達の会社だけ計画を立てるのではなく、設計監理者や施工業者等工事に関わる全ての人々と一緒に計画すべき事である。

問題1-2の指導欄：設計(監理者)及び発注者等の関係も記述する。
解答例を参照してください。

検印	評価	講評
	A B C D	

工事概要は確実に記述出来る様に練習して下さい。
もう少し技術者としての用語・知識を入れた記述文が必要です。

問題2-1 あなたが経験した建築工事について、品質管理にたずさわった工事のうち、下記の工事概要を記入したうえで、次の問いに答えなさい。

1. 最近経験した工事を1つ選び、次の事項について記述しなさい。

イ. 工事名 蓮根団地第2回大規模修繕工事
 ロ. 工事場所 東京都板橋区蓮根2丁目28番, 29番, 30番
 ハ. 工事内容
 新築等の場合：建物用途、構造、階数、延べ面積又は施工数量
 主要な外部仕上げ、主要室の内部仕上げ
 改修等の場合：建物用途、主な改修内容、施工数量又は建物規模
共同住宅, RC造, 地上4~11階, 8棟, 延べ面積23327㎡
屋上ウレタン防水面積2456㎡, ベランダウレタン防水面積4243㎡
外壁塗装面積27207㎡, インターロッキング張替面積8421㎡
 ニ. 工期 令和2年8月~令和3年7月
 ホ. あなたの立場 工事主任

問題2-1-1の指導欄：問題1-1の指導欄と同じ

2. 上記の工事概要にあげた工事において、設計図書および設計者の意図を理解し、その建物を造るうえで、あなたが品質管理上、重要と思ったことを2つ、何故重要と思ったか、それに対してどのような対策又は処置を行ったか、関連した工種をあげ、記述しなさい。

①	関連した工種	<u>外構工事(インターロッキング張替)</u>
	品質管理上、重要と思ったこと	<u>既存のインターロッキングを撤去し新設工事において施工前に多量発生していた水溜まりを解消する事が重要だと思った。</u>
	何故重要と思ったか	<u>設計図書に浸透性の材料が明記されていた事と、工事着工の前に監理者が行った「大規模修繕工事に伴うアンケート」にも多くの居住者の方が不便だと言記入していたため。</u>
	対策又は処置	<u>既存の路盤まで撤去し新たに勾配を調整した路盤を作成し敷設前には縦横1m間隔でレーザー墨出し器と箱尺を用いて勾配を確認し、水下にある側溝まで水が流れていくようにした。</u>

問題2-1-2の指導欄：→インターロッキング施工品質何なのかを考へる事

①. 不同沈下 ② 任用材料 ③ 施工時の注意点を

	関連した工種	<u>外壁塗装工事 塗装工事(外壁塗装)</u>
	品質管理上、重要と思ったこと	<u>下塗りが、多孔質ローラーを用いたさざ波型模様をつける仕様だったので、各棟で模様に違いを出さない事が重要だと思った。</u>
②	何故重要と思ったか	<u>トゲが並、タリダレが生じると、既定の塗膜厚さが確保出来なくなるとだけでなく、見た目にも大きく違いが生じてしまうので、美観が損われてしまい、直す事も非常に困難であるため。</u>
	対策又は処置	<u>各塗装班ごとにメーカー規定範囲での種類の希釈率の材料を用意し、それぞれの材料で1㎡塗布する試験施工を行い希釈率を決定すると共に、模様の基準を目視でわかるように決定した。</u>

問題2-1-2の指導欄：塗装工事一番大事な品質は①耐久性 ②耐候性 ③ 外的な劣化(雨・風・飛散・浮遊物等) ④ 酸化炭素ガス 紫外線 ⑤ 仕上げとしての美観性

問題2-2 上記の工事に限らず、あなたの経験に照らして、工事を着手する前に、設計図書から、品質管理上の重要ポイントを読み取るノウハウを部下にどのように指導又はどのように教えているのか記述しなさい。

項目ごとの金額や、施工数量などからこの建物にはどのような特徴があるのか、ということから第一に考え、そこで与えた特徴の中で「どの工種の作業が大事なのか」を考え、その作業の中で、何が重要なのか、という順番で考えていけば重要なポイントが見えて来ると教えている。また自分で考えた重要だと思うポイントを、監理者や施工業者と話し合うことで、また違ったポイントが出て来る事もある。コミュニケーションをしっかり取るように指示をしている。

問題2-2の指導欄：設計図書から読み取りは？ 部下への指導は？ 解答例を参照して下さい。